



右近家の北前船に関する歴史講座 河野座2017 第1回「右近権左衛門」 2月10日



河野北前船研究会とカメイ珈琲店が主催する河野座2017 初回講座(全6回)がカメイ珈琲店で開催されました。参加した約20名は、会長の右近恵氏による北前船主と近江商人との関係や航海の様子などの話に興味深く耳を傾けていました。

つなぐたすきと繋がる交流 第28回羽島若獅子駅伝競走大会 2月12日



町と友好提携を結んでいる岐阜県羽島市で開かれた駅伝競走大会に南越前町A・Cが出場し、ゴールまでたすきをつなぎました。羽島市とは、教育、スポーツなど様々な分野で交流を深めており、その一環として第2回大会から毎年参加しています。

ジビエについてプロから学ぶ 男の! 猟師料理教室 2月26日



町では、鳥獣害対策の活動の一環として、ジビエの消費推進を図ろうと猟師料理教室を開催しました。参加者は、講師の関豊子さんからコツ等を学びながら、ポタン鍋と鹿肉ステーキ・シシ肉ハンバーグを調理して、ジビエの美味しさを実感していました。

障がい者スポーツを体験 5市町スポーツ推進委員交流会 2月11日



丹南地区5市町のスポーツ推進委員交流会が河野地区公民館で開催され、約60名が参加しました。来年の福井国体全国障害者スポーツ大会を前に、障がい者スポーツについて理解を深めようと越前市障がいスポーツクラブマネージャー入井忠男氏による講演の後、障がい者スポーツを実技体験しました。

寒さも吹き飛ばす賑わい たくらかまくらまつり 2月19日



リトリートたくらで、恒例のたくらかまくらまつりが開催されました。もちつきやしし鍋の振る舞い、雪中宝探し等、終日大勢の家族連れで賑わいました。また、子供達は、会場に設置された大きな雪山からソリで滑り降り、歓声を上げて楽しんでいました。

迅速かつ的確な応急対策のために 災害時における建築物等の解体撤去に関する協定 3月7日



町と福井県建物解体業協会は、災害時における応急対策業務の更なる充実を図るための協定を結びました。岩倉町長は、「町民の財産・生命を守るうえで大変心強い。」とあいさつ。矢野会長は、「専門性を活かし、町への協力に一役担えるようお約束します。」と応えました。